



ま ち の わ だ い

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



12/9



イルミネーション点灯式 幕別駅前を鮮やかに彩る

やむわか倶楽部主催のイルミネーション点灯式が行われ、親子連れなど約200人が集まりました。午後5時のカウントダウンで約15,000個の電球が点灯すると参加者から歓声が上がりました。イルミネーションの点灯は2月末まで行われます。



12/5



忠類地区税申告協議会 解散総会 地域での役目終え、長い歴史に幕

忠類地区税申告協議会解散総会がJ A 忠類で開かれ、昭和39年に設立以来、会員の農業経営管理を担ってきた歴史に幕を下ろしました。杉坂達男会長が「解散を機に大きなバネとなって地域の発展に」と述べ、歴代の事務局員に感謝状が贈られました。



12/2



社会福祉協議会もちつき大会 収穫の喜びを実感

ふれあいもちつき大会2017がふれあいセンター福寿で開かれ、100人余りの来場者がつきたての餅をきな粉などで味わいました。もちつき体験に参加した子どもたちが杵を振ると「よいしょー」と一斉にかけ声がかかり、会場が盛り上がりました。



11/24



忠類中3年ふれあい体験学習 保育体験で豊かなこころ育む

忠類中3年生20人が家庭科授業の一環で忠類保育所を訪れました。伊藤美登里副所長から「人見知りで泣かれても正しい発達なので安心して」と説明を受けた生徒は、4、5歳児と3歳児以下のグループに分かれ、ゲームやリズム遊びなどで交流しました。



12/3



忠類中学校開校70周年記念式典

11/25



糠内中学校開校70周年記念式典

伝統受け継ぎ、さらなる発展へ

忠類中学校が開校70周年を迎え、記念式典に約180人が集まり節目を祝いました。遠藤正明協賛会長から歴代校長に感謝状と同校に寄贈品目録が贈呈されました。全校生徒による合唱「いのちの歌」の清らかな歌声が会場に響き渡り、感動を呼びました。



糠内中学校の開校70周年記念式典が同校の体育館で行われ、地域住民、児童、歴任教職員ら約160人が出席し70年の歴史を振り返りました。式典では、歴代の校長らに感謝状が送られたほか、全校生徒13人による「心の瞳」の合唱が行われました。



12/3



まくべつ健康フェスタ 健康への理解を深める

札内コミュニティプラザでまくべつ健康フェスタが行われ、家族連れなど多くの人々が来場しました。会場では、血管年齢や肺機能測定などのほか、「家族を守る糖尿病予防」と題した講演が行われ、来場者は健康への理解を深めていました。



12/3



糠内・駒島合同公民館まつり 地域の力をあつめて

糠内・駒島合同公民館まつりが開催され、地域の方々の歌や踊り、糠内小学校児童による子ども獅子舞、明倫小学校児童の楽器演奏、保育所園児によるお遊戯などが披露されました。最後には大抽選会が行われ、会場は大いに盛り上がりました。



テーマ 暴風雪に備える

暴風雪がもたらす危険について
知っておこう！

防災環境課
防災危機管理係
(☎54-6601)



北海道では、暴風雪災害が繰り返し発生しています。
暴風雪に関する気象警報が発表されたときは、不要不急の外出をしないことが身の安全を守る最善の対策となります。
暴風雪から身を守るための対策を日頃から理解し、いざというときに備えましょう。

家の中の対策

家の中でも暴風雪対策が必要です。しっかり理解して確実に実行しましょう。

- ◎一酸化炭素中毒防止のため、FF式暖房機の給排気口付近の積雪状況を確認しましょう。
- ◎停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブなどの準備をしておきましょう。ポータブルストーブやカセットコンロを使用する場合は、30分に一度しっかり換気しましょう。
- ◎外出できない場合に備えて、食料や飲料水、日頃から服用している薬などを準備しておきましょう。



車での外出時の対策（車内対策）

やむを得ず外出する場合は、万が一のために、防寒具、食料、スコップなどを備えて外出しましょう。

- ◎外出時は、必ず携帯電話を持ちましょう。
- ◎暴風雪によってホワイトアウトが発生したら、おさまるまで車内で待ちましょう。方向感覚を失い道に迷う危険性があります。
- ◎運転中に、地吹雪などにより危険を感じたら、道の駅やコンビニエンスストア、ガソリンスタンドなどで停車し天気の回復を待ちましょう。
- ◎マフラーが雪に埋まると一酸化炭素が充満して命に危険が及びます。吹きだまりに閉じ込められるなどの際にはエンジンを停止して、防寒具などで温かさを保ち消防（119番）や警察（110番）に連絡して救助を待ちましょう。
- ◎冬場は、燃料を十分に保ちましょう。



「幕別町防災のしおり」を改訂しました。（12月に全戸配布）

札幌市街地の浸水想定区域の拡大などにより、洪水ハザードマップを大幅に変更しています。指定緊急避難場所、指定避難所の見直しを行っていますので、お住まいの公区の避難場所等（P16～21）を必ずご確認ください。
災害は突然襲ってきます。「幕別町防災のしおり」を活用するとともに大切に保管し、いざというときにすぐに避難できるよう日頃から準備をしておきましょう。



▲菊川友香さん(忠類中) ▲小野関愛乃さん(糠内中) ▲左から、三田黎さん、荒穂乃香さん、栗城佑妃さん、今井航作さん、嶋田唯伽さん(札内中)

「中学生の税についての作文」表彰 税の正しい知識と関心を

中学生の「税についての作文」の表彰が行われました。
身近に感じた税に関する事、テレビや新聞で知った税の話などを題材とした作文を書くことで、税について関心を持ち正しい理解を深めてもらうため、国税庁と全国納税貯蓄連合が毎年実施しているもの。
帯広地区納税貯蓄組合連合会会長賞に札内中学校の三田黎さん、荒穂乃香さん、栗城佑妃さん、幕別町長賞に札内中学校の今井航作さん、嶋田唯伽さん、糠内中学校の小野関愛乃さん、忠類中学校の菊川友香さんが受賞しました。



飯田町長の出前講座

途別長寿会と新北町西公区から出前講座の要請を受け、飯田町長が「まちづくり」についての講話を行いました。途別長寿会では、「写真でみる平成29年」と題して、スライドを使用した説明と新北町西公区では、「今年実施した事業」の内容について説明しました。終了後には、意見交換会も開催され、参加者からコミバス利用地域拡大や河川の雑木処理、国道38号線での「道の駅」設置などの意見や要望がありました。飯田町長の出前講座は、随時受け付けしていますのでお気軽に相談ください。（政策推進課広報担当 ☎54-6610）

▼新北町西公区の出前講座(26人)

